

4 和光市消防団のあゆみ

- 平成10年10月 消防団本部の所在地が和光市広沢1番5号になる。
消防団事務が市民環境部環境防災課に移管する。
第6代消防団長を田中明氏が務める。
- 平成14年7月 消防団事務が総務部総務課に移管する。
第4分団車庫を新倉1丁目に移設する。
- 平成16年1月 朝霞警察署と地域安全パトロールに関する協定を締結する。
4月 消防団事務が総務部くらし安全課に移管する。
12月 和光ライオンズクラブから消防団連絡車（ホンダフィット）が寄贈される。
- 平成17年3月 消防団副団長福島正昭氏が消防庁長官表彰永年勤続功労章を授与される。
- 平成18年4月 分団数1個分団増設により7個分団となる。
- 平成20年2月 消防庁長官から消防団等地域活動表彰を授与される。
- 平成21年3月 消防団長田中明氏が消防庁長官表彰功労章を授与される。
- 平成22年3月 消防団副団長富岡健治氏が消防庁長官表彰永年勤続功労章を授与される。
4月 総務省消防庁から消防団救助資機材搭載型車両の無償貸付を受け、本部分団車両として運用を開始する。
- 平成24年8月 市の機構改革に伴い消防団事務は危機管理室となる。
- 平成26年3月 消防団副団長富岡宗一氏が消防庁長官表彰永年勤続功労章を授与される。
4月 消防無線をデジタル化する。
第7代消防団長に富岡宗一氏が就任する。
11月 第5分団消防ポンプ自動車を更新する。
- 平成30年4月 第8代消防団長に富岡健治氏が就任する。
- 平成31年3月 消防団副団長吉田武司氏が消防庁長官表彰永年勤続功労章を授与される。